

事業所移転・解体に於ける 残置物処理のご案内

引越時廃棄物の3Rを推進して
コストダウンを行います！

「環境配慮」が叫ばれる時代、事業所の移転や解体に伴う大量の廃棄物処理についても、エコが求められております。

コンプライアンス

環境配慮
CSR

コストダウン

★廃棄にも責任があります！

引越の際の残置什器類は所有者である事業者が処理する責任があります。ゼネコンや引越業者へ委託することはできません。

★可能な限り再利用！

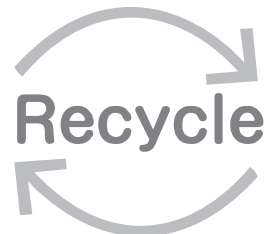
まだ使えるものならば中古品として売却したり、寄付・寄贈を行ないます。また、ただ単に廃棄物として処理するのではなく資源としてリサイクルを行います。

Stop CO²



★CO₂の排出抑制！

リユース・リサイクルによるゴミ焼却時のCO₂抑制と、効率的な搬出、車両台数削減による運搬時のCO₂排出を抑制。



リユース・リサイクルの推進により大幅なコスト削減が可能です！

残置物処理の流れ

リユース・リサイクルを主体とした残置物処理の流れは以下のとおりです。
事業所の移転や解体の予定がございました、お早めにご相談下さい。

1. 現地調査

解体や移転に伴い排出される廃棄物(残置物)の調査を行います。
物品の数量、大きさ、作業スペースや搬出経路の確認等を行います。

2. コスト積算(見積)

3. 搬出計画

リユース(買取)可能なもの、リサイクルするもの、廃棄処分品に分類し、それぞれに価格のお見積を行います。



●オフィス家具、什器類

リユース(中古品)として買取

●PC、OA機器類

鉄くずとしてリサイクル(買取)

●古い木製家具、什器など

破砕後、RPF(固形燃料)に

●処理検討の優先順位

- | | |
|------------------|---|
| 1. リユース・リサイクルで買取 | (全体の処理コスト削減) |
| 2. リサイクル処理 | 無償 ~ 7,000円/m ³ の処理費 |
| 3. 産業廃棄物として廃棄処分 | 8,000~15,000円/m ³ の処理費
(※金額は概算です) |



解体業者、引越業者など関係業者と打合せの上、効率的な搬出計画を策定し、作業工程の効率化を図ります(作業工数、車両台数の削減によるコストダウン)。

4. 作業実施・報告

最終的な処理量(マニフェスト伝票)、リユースリサイクル実績、搬出、処理におけるCO2排出量などをご報告いたします。

(ご要望により移転時のCO2排出量をオフセットすることも可能です)